

# 有永寮 地域連携推進会議録

報告日：2025年10月11日（土）

会議名	2025年度10月11日 有永寮・地域連携推進会議
年月日	2025年10月11日（土）
出席者	構成員①（利用者様）構成員②（利用者様）構成員③（保護者様）構成員④（保護者様） 構成員⑤（地域関係者様）構成員⑥（支援員）構成員⑦（サービス管理責任者）
進行	<p><b>1. 開会の挨拶と本会議の目的共有</b></p> <p>議長より開会の挨拶</p> <p>本会議の目的（地域におけるグループホームの理解、連携強化、課題解決）の確認</p> <p><b>2.出席者紹介</b></p> <p><b>3.活動報告</b></p> <p>有永寮からの活動報告:</p> <p>一日の生活スケジュール、行事、利用者様の状況など</p> <p>愛誠会のイベント(愛誠まつり)の紹介</p> <p>広報誌やホームページを活用した情報発信の紹介</p> <p><b>4. 会議進行</b></p> <p>話し合い例(地域連携における課題や意見交換):</p> <p>地域での現施設の問題点や改善すべき点</p> <p>連携を阻害している要因（地域住民との情報共有不足、施設の不明瞭さなど）</p> <p>緊急時の連携体制に関して</p> <p>情報共有の促進や、定期的な会議の開催（頻度、有無など）をどうするか</p> <p><b>5. 閉会の挨拶</b></p> <p><b>6. 施設見学</b></p>
内容	<p><b>1. 開会の挨拶と本会議の目的共有</b></p> <p>事業所と地域との連携による利用者と地域との関係づくり、地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進、サービスの透明性・質の確保、利用者の権利擁護を目的に、事業所が設置する外部の目を入れた会議である旨を説明する。</p> <p><b>2.出席者紹介</b></p> <p>出席者各一人ずつ、順番に自己紹介を行った。</p> <p><b>3.活動報告</b></p> <p>施設の概要と日常生活について説明を行う。施設の基本情報として、18歳から65歳未満の知的障害者を対象とし、全室個室で12名が入居していることを説明する。入居者は、日中は就労施設や通所サービスを利用している旨や、起床から就寝までの平日と土日のスケジュール等を伝えた。</p> <p>また、社会福祉法人愛誠会の概要や愛誠祭りや施設だよりやホームページの紹介も行った。</p>

#### 4. 会議進行

##### ■地域関係者様

施設についての認識が限られていたことが指摘され、どのような障害レベルの方が入居しているのか、具体的な活動内容について知る機会が少なかったとの意見が出された。過去に静岡市の高齢者施設の開設の時は見学や説明等があったが、有永寮になってからはそういった地域への紹介や説明も少なかったので、中が見えない不安はあったから今回このような機会があり良かったとの意見。

地域活動に関して、かつて活発だった地域コミュニティ活動（ラジオ体操、夏祭り、ゲートボール等）が高齢化や人口減少もあり活動が中止されていることが多いとのこと。有永地区の過去のイベント等の情報を頂く。

##### ■有永寮の地域への取り組み

防災訓練への参加や地域清掃活動を通じて地域との連携を図ったり、あさはた緑地公園の夏祭り、どんと焼き、有永寮公園で行っている地域防災訓練等に参加させて頂いている旨お伝えする。

##### ■保護者様

町内会のラジオ体操に参加することは可能かとの意見が出たが現状、有永町地区ではラジオ体操は行っていない。今後、有永寮が主体として、例えば有永公園を利用して朝のラジオ体操を行ってはその案も出る。これについては、町内会との話し合いや、地域住民のラジオ体操の騒音に対する理解説明も必要との意見が出た。

また、有永寮での生活において本人も楽しそうに生活しているのでよかったですと話される。

##### ■利用者様

ラジオ体操はあったほうが良いが、出席したくないときもあるので強制ではなく任意で行ってほしいとの意見が出た。地域のイベントがまた前みたいに増えるといいですねとの意見もあり。

他、有永寮での生活は楽しい、特に外出とか今後であれば嬉しい。

##### ■有永寮より地域関係者様へ。

入浴時の利用者の声や音などでご不便をお掛けしていないか等お聞きする。

これについては深夜遅くでもないし、生活音は仕方がないので気にならないとのこと。

他、夜間に他グループホームの巡回に行くため車を出す、エンジン音やドアの開閉音など大丈夫かとうと、近隣の若い方も夜間でも朝でも車で出入りするため、全然大丈夫です、気になさらないでくださいとのお言葉を頂く。

##### ■今後の取り組み

- 地域住民との定期的な情報共有会の実施を継続する。

地域の催しや防災訓練への継続的な参加を今後も行う。

地域清掃活動を通じて地域住民への挨拶や交流を今後も継続する。

**5.閉会の挨拶**

**6.施設見学**

会議後にサービス管理責任者より施設の見学説明を行う。保護者様や地域関係者様より、内部の構造が見れたり、生活の雰囲気を感じた。普段見えない部分に分かって大変有意義な見学だったとの声を頂く。